

西郷村の人口及世帯数
(49. 10. 1 現在)

世帯数	2,429
人口	10,954
男	女
5,421	5,553



発行日 昭和49年11月5日発行

発行所
西郷村役場
(電話 02482)
白河(5)2121(代表)
編集発行
企画開発課

印刷所
ワタベ印刷所

大好評だった 村民登山大会



参加者は総勢百三十名

村では西郷山岳会と教育委員会が中心となつて、一昨年从那須赤面山村民登山大会を実施して今年は第三回目です。

大会は九月二十二日(日曜日)に行なわれ、参加者はお年寄から小学生までと各階層各職場から百三十名もの参加があり年々盛大になっています。

「自然保護憲章」の中に、自然保護についての教育は、幼いころからはじめ、家庭、学校、社会それぞれにおいて、自然についての認識と愛情の育成につとめ、自然保護の精神が身についた習性となるまで徹底をはかるべきであり、また野外にごみを捨てたり、自然物を傷つけたり、騒音を出したりすることは、厳に慎むべきであるとうたわれています。

最近、自然保護がさかんにさげばれているおり、このような登山を通じ、自然を尊び、自然を愛し、自然に親しむことは重要なつとめであるように思われます。

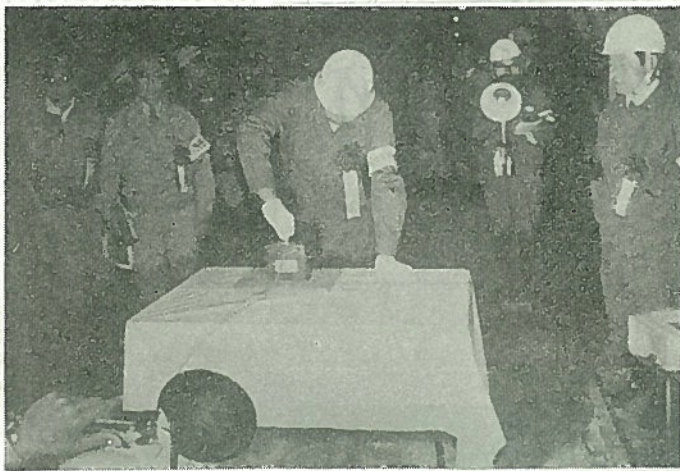
東北の表玄関

白河トンネル開通(新幹線)

東北新幹線白坂トンネルは昭和三十八年一月着工以来「底部導坑先進工法」、「上部半断面先進工法」により南工区と北工区より工事が進められておりましたが、十月十八日貫通式が坑内で行われました。貫通式には新幹線福島工事事務所長をはじめとする関係者と西郷村長他地元関係者など約三百名が左右の坑口から

進入し福島工事事務所沢田所長の秒読から始まる発破の轟音によって貫通し、両側から感激の握手をかわしました。

白坂トンネルは県境下黒川を起点とし西郷村の下新田大坂山に至る延長二、九六五mのトンネルで東京方面(南工区)一六〇〇mを日本国土開発院、盛岡方面(北工区)一、三六五mを前田建設院が



このトンネルは福島県はもとより

東北地方の表玄関ともなる線時代に入りしました。ものであって現実に新幹

各部とも著しい向上を示す

第八回畜産共進会

去る九月四日第八回西郷村畜産共進会が、折口原の村有地で開かれました。出陳頭数は、乳用牛三十六頭、肉用牛二十八頭、豚十八頭、計八十二頭で、白河家畜保健衛生所長ほか十名の審査員によって厳正な審査の結果、別表のような受賞牛がぎまりました。なお講評は次の通りである

講評

小沼 守

審査員は私以下十名で各家畜別に担当を分担し、各々の家畜における登録審査基準に基づく現状審査を

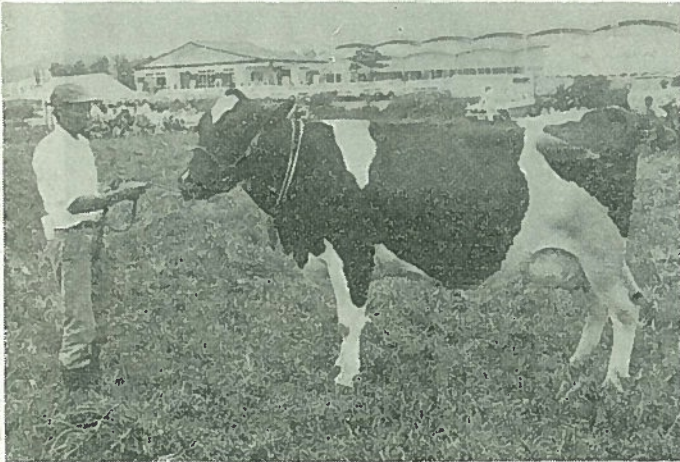


写真 [上] 発破スイッチを入れる 沢田工事事務所長
[下] 乳牛の部 第五部 優等賞(知事賞) 受賞牛

施し、各家畜、各部ごとに主催者より示された擬賞点数に応じた擬賞致しました。

上位入賞家畜については会場において、個体講評をしておりますので、私からは総括的な所感を記述することと致します。

乳用牛

未經牛

全般的に月令に応じた發育をし、伸びがあり、資質体型共に良いものが多く、とくに上位入賞牛は、發育順調、背腰が強く、乳器も良好で乳頭の配置がよく、将来が期待されます。しかし、なかに育成牛としては少々過肥気味のもの、また垂れ腹のものなどが散見されました。これは飼養管理、とくに育成期の粗飼料の給与、運動に留意し、今一段の研究努力が必要と思われる。

経産牛

出陳された十七頭はそれぞれ一般外貌、乳用牛の特質、共によく、特に伸び、背腰の強さ、後軀、すなわち尻の形状の良いものが多く、なかでも姿勢は優美で各部のつりあいよく、生き生きとして品位に富み、かつ牝らしく、性質温順で、活気あり、乳房の資質良好

でよく発達し、容積適度で広く、深く附着し、建産性に富み、その上体軀のくずれを見せないという模範的な牛がグラッドチャンピオンになった牛であります。ただ、慾をいえば今一廻り大きければ申し分ないと言えましょう。

しかし、出陳牛のなかで肢蹄の弱いもの、後望における飛節のよい(これをx状肢勢と申しますが)が甚だしいものを散見されました。この点は育成期からの管理が大きい要因となることとあり、留意すべき事項と存じます。また、前乳房の附着の狭いもの、後乳房の附着の低いもの、乳頭の配例、太さに難のあるものなども見受けられますのでこれらの欠点をなおすための種牡牛の選定が今後の課題です。乳中の形質で遺伝的に影響される割合の比較的強いのは、乳房形状、乳房の附着、乳房の質、乳頭の長さ及び太さ、尻と言われておりますので、これらに欠点があり、改良を要する場合はとくに種雄牛の選定は大切です。

肉用牛

繁殖雌牛の部

繁殖雌牛の出品点数が肥育の生産面からみると非常にさびしい。昨年もこの部

での出品点がなかったが、今後は繁殖についても力を入れて出品点数を多く出していただきたい。

・黒毛和種肥育の部

全般的に肥育技術は標準レベルに達しており、体格に比した肉付き、特に中軀の肉付き、脂肪の付き具合は均一性を保ち申し分ありません。ただ資質の点から言うと昨年より少々落ちておるように見受けられるので、今後、素牛の選定には充分注意し、資質の均一に留意して下さい。なお、資質のよい牛も有りましたが、肉蹄不十分で入賞をのがしたものもありました。肥育では体重の増加に伴い、肢蹄に加重される負担は大きく、これをおぎなうための肉蹄は大切なので定期的に実施するよう心がけていただきたい。

・乳用雄牛肥育の部

全般的に肥育技術が進んでおり、優劣をつけ難い状況にあります。とくに上位入賞牛については、前軀中軀、後軀の肉付きが良くしかも深みもあり、脂肪も均一に乗っており、乳用雄肥育として理想的な状況でした。欠点を申しますと、少々肉落ちしている牛が見られました。初期育成段階における粗飼料不足によるものと思われ、体重六百

五十キログラム〜七百キログラム位まで持つて行くには初期育成段階における充分な粗飼料給与による消化機能の発達にキーポイントであります。濃厚飼料を主体とした飼いや、六ヶ月以降から出荷時の肥育期間であり、飼料を不

繁殖雌豚として、四産、五産と長く繁殖に供用するのに難がある心配が多分にあります。この点、留意して飼料の給与、運動の方法などをよく研究、改善して、しっかりした繁殖雌豚にするよう努力してもらいたいと存じます。

・ハンブシャー種

断給餌をした場合には出荷時の目標は十六カ日令で生体六百キログラムぐらいいおかれるでしょうが、粗飼料を利用した飼いや、十二カ日令以降より肥育期に入り、出荷日令二十

優等賞に擬賞した二十二号豚は、日令に応じた充分な発育をしており、各部のつり合いが良く、ハンブシャー種の特質がはつきり現われ極めて優秀なものであります。今回出陳されたものは未経産であり、今後繁殖豚として供用されるわけですが、分産後、いかえれば産を重ねると体型がくずれたり、背腰がゆるんだり、肢蹄が弱くなったりして、繁殖雌の使命である長期連産性を望むためには、分産前後の管理に充分留意されることを願います。

期に入り、出荷日令二十四カ日令で目標生体重六百五十キログラム〜七百キログラムが考えられ、育成期に粗飼料を中心として飼われた牛は、消化器を鍛えた飼いや、肥育延長をはかっても食い込みが衰えずに増体をつづけることができ、かつ、肥育日令をかけ、体重を増やし、肉質もかなり改善することが出来ます。これらの点についても今一段の研究を願います。

豚

・ランドレース種

一般に発育良く、資質良好で、大分改良されてきております。ただし、分産後の飼育管理不十分から体型のくずれが目立ちます。とくに背のゆるみ、肢蹄が著しく弱っているものが多く



西郷村畜産共進会受賞者名簿

資格	等級	所有者	住所	氏名
乳牛第1部	優等賞	報徳	鈴木	晃次
	1等賞	長坂	鈴木	子之
	2等賞	報徳	中居	俊明
乳牛第2部	優等賞	報徳	真船	利八
	1等賞	報徳	塩川	高新一
	2等賞	報徳	鈴本	間正
乳牛第3部	優等賞	長坂	鈴木	清一
	1等賞	報徳	滝沢	正比
	2等賞	芝原	広田	正毅
乳牛第4部	優等賞	報徳	細谷	正吉
	1等賞	報徳	大内	船治
	2等賞	報徳	船後	藤源
乳牛第5部	優等賞	報徳	渡邊	富一
	1等賞	報徳	遠藤	喜新
	2等賞	芝原	鈴木	新栄
肉用牛第2部	優等賞	折口	原山	重利
	1等賞	折口	原山	重利
	2等賞	折口	原山	重利
肉用牛第3部	優等賞	田土	ケ入	植木
	1等賞	田土	ケ入	植木
	2等賞	田土	ケ入	植木
肉用牛第3部	優等賞	上新	田相	川義
	1等賞	上新	田相	川義
	2等賞	上新	田相	川義
肉用牛第3部	優等賞	真船	真船	海老
	1等賞	真船	真船	海老
	2等賞	真船	真船	海老
肉用牛第3部	優等賞	上新	田相	川義
	1等賞	上新	田相	川義
	2等賞	上新	田相	川義
肉用牛第3部	優等賞	上新	田相	川義
	1等賞	上新	田相	川義
	2等賞	上新	田相	川義

村議会報告

(第二回定例会より)

四十八年度決算など議決

九月二十四、二十六日の両日第三回定例会が開かれ、昭和四十八年度の決算、昭和四十九年度補正予算が上提され、いずれも原案どおり可決されました。

西郷村教育委員会委員選任について

西郷村教育委員会委員内藤運信氏は九月三十日をもって任期満了に伴い内藤運信氏の再任を求め、議決されました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員相田忠左衛門氏は九月三十日をもって任期満了に伴い相田忠左衛門氏の再任を求め、議決されました。

西郷村児童遊び場設置条例の制定について

この条例は村の児童遊び場を村の施設として確認し村と地域住民との密接な連携により、本施設を有効かつ安全に維持するため、設けるもので、次の五カ所です。

- ・上野原児童遊び場
- ・小田倉字上野原三の十四番地
- ・下新田児童遊び場
- ・小田倉字安森三十二番

地)

- ・黒川児童遊び場
- ・小田倉字堂の浦十七の二番地
- ・相山児童遊び場
- ・米字杉山前二十五の一(地)

長坂児童遊び場

(長坂字長坂百五の一(番地))

西郷村重度心身障害者医療費の給付に関する条例

今回、県で重度心身障害者の医療費の全額給付のため、補助金を交付する制度をつくりましたので、村でもこれに協調し、県の補助金と合わせまして、重度心身障害者の医療費の自己負担分につき、この条例に於いて、給付をしようとするものです。

西郷村監査委員条例の制定について

これは従来、地方自治法にもとずき、細部については慣例により運営してまいりましたが、近く例規集を編さん発行しようとしてお

りますので、必要な条例は全て制定すべく、今回提案致すものであります。

職員等の旅費に関する条例の一部改正について

これは証人、鑑定人、参事考人等の費用弁償に関する規定が不十分でしたので、これを独立した条例として制定することが一つ、もう一つは、五等級の職員の旅費の支給が低位に置かれていましたので、在職一年以上の者につきましては、これを引き上げようとするものです。

西郷村史編さん委員会条例の制定について

従来、文化財調査委員会の中にあって、村史編さん委員会規程によって運営されて参りましたが、今年度いよいよ編さんの大詰を迎え増大し、かつ文化財調査委員会に属さない委員も必要となりましたので条例を制定し、独立した委員会とするものであります。

村の機関等の要求により出頭又は参加した者に対する費用弁償に関する条例の制定について

従来、職員等の旅費に関する条例、第三条第三項で規定してありましたが、この規定では、支給該当者の範囲が狭くなり、かつ額の面についても不十分な面がありましたので、今回、こ

れを独立した条例として、職員以外で公用として、出頭又は旅行した者に対して適当な費用弁償を行なおうとするものです。

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一郎改正について

今回、法の改正にもとづく支給率の引上げをすべく所要の改正を行なうものです。

村道の認定について

これは林道として開設した長坂下屋線が、日本工機白河製造所の通勤路線として、あるいは近くの山林の開闢等により、村道として認定し維持管理をすることが適当と認めまして提案するものです。

昭和四十九年度施行村道追原羽鳥線外一改良工事請負契約について

昭和四十九年度施工非補助農道整備事業折口原線改良工事請負契約について

昭和四十九年度施工非補助農道整備事業折口原線改良工事請負契約について

これは一千万円以上の工事の契約のため提案したものです。

一般会計、特別会計補正予算について

一般会計補正予算につきましては、今回一億七千八百

四百一十一万一千円を追加して、総額十二億二千八百八十六万三千円といたしました。

歳入の主なものには村税で一億一千七百三十四万四千円を補正致しました。その他、融資農道分担金で三千六百二十二万六千円、土木費国庫補助金、農業費、県補助金の補正がその主なものでありました。

歳出につきましては、役場庁舎用地借入金金の償還分、広城市町村圏負担金、白河地方衛生処理一部事務組合負担金、観光一部事務組合負担金、融資農道償還分の補助金、公債費の元金利息等の当然支払うべき経費を今回、五千二百四十万九千円補正致しました。

その他、農業振興費の補助金で、七百五十五万二千円、融資農道事業で三千六百二十二万六千円、農村生活改善センター費で百五十八万五千円、村単村道改良舗装工事に一千六百万円、熊倉、高助線用地費補償費で一千八百八万二千円、熊倉公民館新築工事で二百七十五万五千円の補正がその主なものです。

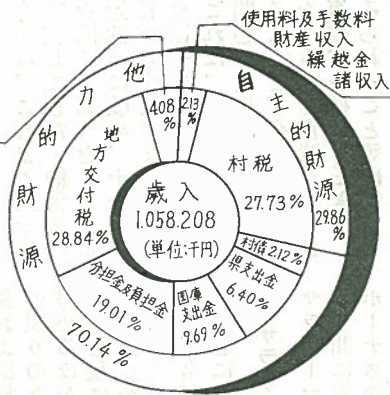
各特別会計補正予算につきましては、年度中途における調整のための補正をそれぞれいたしました。

昭和48年度 一般会計・特別会計決算内訳表

内訳	会計名	一般会計	国民健康保険計	国民健康保険診療施設計	簡易水道会計	有線放送会計
歳入		1,058,208,424 ^円	132,353,335 ^円	34,224 ^円	55,713,731 ^円	35,932,660 ^円
歳出		1,010,750,503	124,571,251	0	53,616,337	33,577,395
差引額		47,457,921	7,782,084	34,224	2,097,394	2,355,265

(差引額は49年度に繰越しました。)

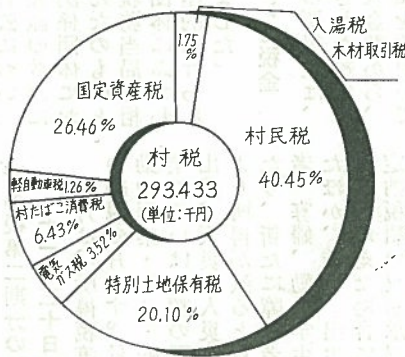
- ・地方譲与税
- ・娯楽施設利用税交付金
- ・自動車取得税交付金
- ・国有提供施設利用税交付金
- ・交通安全対策特別交付金
- ・寄付金



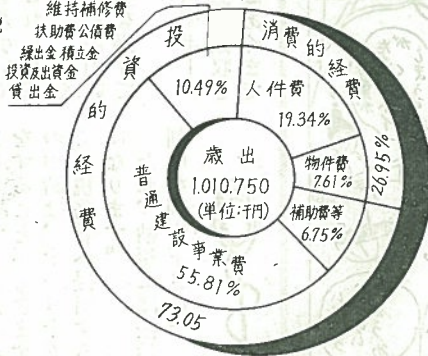
一般会計款別割合



村税収入項別割合



一般会計歳出性質の割合



昭和48年度決算額

小包料金が変ります

10月1日から小包の料金が別表のように変ります。お出しになるときは、この料金表をご利用下さい。くわしくは白河郵便局郵便課（電話3-3302）へお問い合わせ下さい。（白河郵便局）

新しい料金

あて地 重量	第1地帯		第2地帯	第3地帯
	市内	その他	地帯	地帯
1 kgまで	250	350	450	550
2 "	300	420	520	620
3 "	350	490	590	690
4 "	400	560	660	760
5 "	450	630	730	830
6 "	500	700	800	900



【歳入】		【歳出】	
款	収入済額	款	支出済額
1. 村	293,433,527	1. 議会費	19,171,664
2. 地方譲与税	5,841,000	2. 総務費	173,095,559
3. 娯楽施設利用税交付金	17,466,216	3. 民生費	63,648,227
4. 自動車取得税交付金	7,841,000	4. 衛生費	31,754,312
5. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,906,000	5. 労働費	292,000
6. 地方交付税	305,142,000	6. 農林水産業費	321,667,428
7. 交通安全対策特別交付金	863,000	7. 商工費	9,849,984
8. 負担金及負担金	201,185,545	8. 土木費	222,104,549
9. 使用料及手数料	5,596,160	9. 消費的経費	10,371,771
10. 国庫支出金	102,584,985	10. 教育費	136,235,835
11. 県支出金	67,738,043	11. 災害復旧費	0
12. 財産収入	6,933,084	12. 公債費	22,148,204
13. 寄付金	8,345,140	13. 諸支出金	410,970
14. 繰越金	4,310,599	14. 予備費	0
15. 諸収入	5,622,125		
16. 村債	22,400,000		
歳入合計	1,058,208,424	歳出合計	1,010,750,503

お知らせ

「税を知る週間」の実施
 “みんなの暮しに使われる
 税をもう一度考えましょ
 う”

今年、これまで二十年
 間実施してきた「納税者の
 声を聞く週間」を「税を知る
 週間」に改め、十一月十一
 日から十七日までの一週
 間全国一斉に行われます。

これは、税に対する国民
 の関心が次第に高まりつつ
 あることと、今後の税務行
 政を取りまく環境がますます
 複雑、多様化するにござし
 がみられること等に対処し
 て、自主申告、自主納税の
 一層の定着化を期していく
 ために改善されたものであ
 ります。

そこで、これまでPRの
 主な対象としてきた納税者
 はもちろん、更に進んで直
 接税金を納めていない人も
 税および税務行政の理解者

協力者になってもらうよう
 幅広く国民各層に働きかけ
 ることとしました。

このため税務署では、各
 種の行事を通じて「単に聞
 く」という受身の姿勢だけ
 でなく、広報活動を強化し
 税および税務行政について

の誤りのない知識の普及に
 努めるほか、関係団体にお
 いても税はみんなのもの
 という観点から税務当局と相
 呼応して、各団体にふさわ
 しい行事が積極的に行われ
 ることになりました。

サラリーマンと税金

サラリーマンの所得税は、
 一年間に支給された給料や
 ボーナスの収入金額から、
 給与所得控除額を差し引い
 て所得を算出し、これから基
 礎控除、配偶者控除、扶養
 控除等の所得控除を差し引
 いた課税所得に税率を掛けて
 算出します。

所得税は、給料やボナ
 スの支給の際に源泉徴収さ
 れますが、これはあくまで

も予定の計算によるので、
 ベースアップや賞与の支払
 い、扶養親族の異動等で一年
 間の確定税額との間に差が
 生じるため、その年最後の
 給与が支払われる際に年末
 調整が行われます。

所得税第二期分の納税は 十一月三十日まで

今月は、所得税第二期分
 の納税の月です。景気の変
 動や廃業・休業・転業・失
 業あるいは多額の医療費の
 出費、天災や人災等で前年
 より所得が減ると見込まれ
 たり、新たに障害者、老年
 者、寡婦、勤労学生となっ
 たほか、結婚、出生等で控
 除額が増えた場合には、予
 定納税額の減額承認の申請
 をすることができま。この
 申請は、十一月十五日ま
 でに税務署へ提出すること
 になります。

なお、納税には振替納税
 制度を利用下さい。

巡回婦人相談

開催について

家庭の問題、離婚の問題
 (内縁関係もふくむ)・生
 活の問題・子女の問題・家
 を出たくなったとき・生き
 る自信を失ったとき・誘惑
 されて思案にくれていると
 き。

多種多様な問題に悩みを
 お持ちの方は一人で悩まず
 にどうぞ気軽に相談下さ
 い。婦人相談室は、みなさ
 んのしあわせを願って相談
 に応じます。相談は無料
 です。相談の秘密は固く守り
 ます。電話や手紙でも相談
 に応ずることにしておりま
 す。

◎相談の場所

- ・白河社会福祉事務所
 (電話②一五五二)
- ・東白川福祉事務所
 (電話棚倉二二二六)

又は市町村役場及び心配
 ごと相談所でも受けつけま
 す。

◎巡回婦人相談会開催日

- とき 十一月十一日
- 午前十時～午後三時
- 弁護士相談は午後一
 時～四時
- 場所 棚倉町中央公民館

十月の行事報告

(曜日)

(行 事)

- (火) 東西、石川議員研修、専売公社白河出張所落成式、阿武隈川水質汚濁対策連絡協第一回委員会
西郷村小学校体育祭
- (水) 白河布引山共同模範牧場運営協議会、国設甲子高原スキ場運営協、白河地区美化協設立準備会
議会経済委員会、定例町村会
国民健康保険東北大会(岩手県)
- (木) 野菜指定産地希望地域協議、大型広域管農団地農道についての懇談会
広域管農団地農道整備事業促進協議会総会
村内諸工事起工式
- (土) 白河三大会
- (日) スポーツ審委研修(国見町)
- (月) 第十回西白河地方社会教育研究大会(矢吹町)
- (火) 文化功労者選定委員会
- (水) 第二回池田林野球大会決勝(牧場||西郷二中)
- (木) 役場職員ソフトボール大会
- (金) 白河農協西郷事業所落成式
- (土) 西白河地方視聴覚教育協議会
- (日) 市町村教育委員会事務局職員研修会
- (月) 西一中校舎耐力測定
- (火) 全国公民館大会(郡山市市民会館)
- (水) オリエンテーリング大会(南湖公園)
- (木) 明るい選挙リーダー研修会(母畑)
- (金) 朝日巡回講演、芦屋大教授・山北清次
- (土) 学校事故防止対策研究協議会
- (日) 教育委員会
- (月) 川谷婦人学級
- (火) 赤面山スキー場下刈り
- (水) 農業委員会、甲子嶺区案内人会
- (木) PGF白河カントリークラブ飯オープン式典

泰平一家

志呂比 森 比呂志

